

(様式第7号)

令和2年度 年度評価表

1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴親海公園		
指定管理者	株式会社農業法人ふるる		
設置目的	海に親しむ憩いの場、海を基調とした自然との触れ合いの場及びレクリエーションの場を提供し、都市との交流を図ることにより地域の活性化に寄与するため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日
所管課	産業振興部水産課、建設部土木課		

2 利用状況等の推移

	令和元年度	令和2年度	年度	年度	年度
利用者数(人)	20,357	19,502			
利用料金(円)	0	0			
指定管理料(円)	7,371,000	7,444,000			

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
漁村活性化センターの利用人数	13,000人	13,000人	9,571人	74%
海釣り護岸の利用人数	9,000人	9,000人	9,931人	110%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	0	人件費	7,602,099
指定管理料	7,444,000	維持管理費	1,477,760
事業収入	10,513,471	事業費	11,151,637
その他	1,703,613	その他	0
合計	19,661,084	合計	20,231,496
差額			△570,412

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	海釣り護岸の利用人数は年間目標に対して110%の達成率となったが、漁村活性化センターは74%に留まった。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	概ね施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営ができた。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	概ね施設の果たすべき使命(ミッション)を果たした。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	○	コロナ禍により、漁村活性化センター(レストランエムズデリ)を繁忙期の4月18日から5月27日を休業したことにより、売上高は、前年比62%であった。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	コロナ禍により、レストランの団体利用、宴席利用が減少するなか、新メニューの開発、デリバリー、テイクアウト、SNSによる情報発信、修学旅行の受入れなど積極的な取組みが図られた。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	◎	アンケート結果等によると満足が得られているものと認められる。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	レストランではアンケートや利用者から直接聞き取るなど、意見の把握に努めている。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	特に問題なく対応できた。
(3) 管理運営の効率性		

経費の節減が図られたか	○	人件費や光熱水費など経費削減に努めた。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	食材の在庫管理を徹底することにより、経費削減に努めた。
収入増加のための取組が行われたか	○	宴席以外の収入を増加させるため、テイクアウトメニューや喫茶メニューの充実を図った。
<b>(4) 適正な管理運営</b>		
適切な人員配置が行われたか	○	少数のスタッフながら、食事提供の時間などサービスが低下することはなく適切な人員が配置されていた。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	接遇の研修受講など能力向上のための取組が行われた。
施設の平等な利用が行われたか	○	特に問題なく利用されている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	予約客の名前、電話番号等の個人情報について、適切に管理されている。
情報の公開が適切に行われたか	○	該当する事案はなかった。
収支状況や会計処理が適切か	○	収支状況や会計処理に特に問題はない。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	法定点検及び保守は、専門業者等に委託し、適切に行われている。
備品等の管理が適切に行われたか	○	備品等の管理は適切に行われている。
危機管理、安全対策などは十分か	○	仕様書に基づく安全管理計画や事故対応マニュアルが作成されている。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	管理運営にあたっては法令を遵守し、適正に行われている。
<b>(5) その他コメント</b>		
サービス向上	<p>コロナ禍のため、宴席やパーティーのような大人数で単価の高い利用者の利用が見込めなくなり、ランチ・喫茶や釣りのために来訪する利用者を対象として、喫茶メニューやテイクアウトメニューの充実を図り、サービス向上を図りながら、収入を確保する取組が行われた。また、イベントは、夏季に子供連れを対象として親水池を活用した「宝さがし」を実施し、好評であったが、コロナ禍により、冬季の「落語会」などは中止された。</p> <p>コロナ禍によりイベントや集客がしにくい状況ではあるが、サービス向上や集客につながる取組を継続して実施し、また屋外のテラス利用を図るなど利用促進に努めていただきたい。</p>	
経費削減	<p>人件費や光熱水費など経費削減の取組により、赤字幅を少なくしたことは評価できるが、次年度も厳しい情勢は続くものと予想されるので、サービスの向上、売上の増加、スタッフの体制を十分に検討して運営に当たっていただきたい。</p>	
施設の維持・管理	<p>適切な維持管理を行っていただいているが、公園利用者の快適性、利便性向上のため、更にもっと細やかな管理により公園利用者に不快感を与えることがないように努めていただきたい。漁村活性化センター及び海釣り護岸については、定期的な点検と清掃を徹底し、また、公園部分についても定期的な除草、剪定、清掃を実施し、常に利用者に心地良い空間を提供できるよう努めていただきたい。</p>	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。

○(良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。

△(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

## 6 選定委員会による評価

評価点	3.16点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	<p>コロナ禍で最小限の赤字に抑えたことは期待できるが、レストランの運営はコロナ以外に問題があるように思われる。</p> <p>レストランの利用率を上げてほしい。屋外で売店設置などを行ってはどうか。</p> <p>レストランの料理はととても良いので、市民の方に足を運んでほしい。</p>	

《参考》 過年度の評価点

令和元年度	年度	年度	年度	平均
3.5点				3.5点